

創徳中学校通信



こころのこがっしょうこんくーる 心に残る合唱コンクール

10月13日(木)から課題曲コンクール(10/26)、文化祭での合唱コンクール(10/28)に向けて、いよいよ放課後練習が始まりました。昨年は、3年生のみ文化祭で合唱コンクールを実施しましたが、今年度は自由曲だけですが全学年でコンクールを実施します。コロナの影響で、音楽の授業や放課後に十分練習を積むことはできないかもしれませんが、この状況の中でもできることはあると思います。こんな時こそ「努力は足し算 協力は掛け算」の姿勢で取り組んでほしいと思います。

さて、合唱の季節がやってくると思い出す出来事があります。私が20代の頃、本校に勤務していたときの事です。3年生を担任していた私は合唱コンクールを迎えるに当たって張り切っていました。当然クラスの生徒達も市内中学校音楽会出場を目指していたと思います。合唱の取組に入る前に指揮者2名と伴奏者2名を決めなければなりません。それぞれ、立候補や推薦でスムーズに決まりました。いよいよ練習開始の時期が来てその様子を見てみると、指揮者S君の指揮がピアノの伴奏とズレていくことが分かってきました。そんな中、放課後女子数名が中心となってS君の指揮練習が始まりました。また、S君自身も自宅で練習を重ね、何とか形になってきました。

そしてコンクール当日、S君の指揮で歌う自由曲の場面がやってきました。序盤は順調に進んでいましたが本番の緊張もあったので、指揮が徐々にズレてきたのです。正にその時、数名の女子が歌いながら小さく腕を振り、S君の指揮をサポートしたのです。S君はそのサポートによりリズムを取り戻し、自由曲の指揮を何とか終えることができたのでした。

何事にも目標を持つことは大切だと思います。当時の私も生徒も「最優秀賞を取って音楽会に行くぞ」と目標に向かって突き進んでいました。しかし、ややもするとこの姿勢が本来は協力し、支え合うべきなのに、逆に対立・衝突に発展することがあります。

あれから30年以上が経ち、担任として何度も合唱コンクールを経験しましたが、この時の合唱コンクールほど印象に残っているものはありません。そして同時に、生徒から大切なことを教わったと強く感じました。

【保護者の皆様へ】 合唱コンクールの保護者参観はお子様の学年の課題曲コンクールのみとなっております。駐車場は校舎南、東側の数台分しかありません。(コンクールが行われていない学年で体育の授業がある時間帯があるためグラウンドは開放しません) 徒歩、自転車、乗り合わせ等で来校ください。ご理解ご協力よろしくお願いします。

◆立候補者の皆さん ありがとうございます!◆

9月27日(火)に令和4年度後期生徒会役員選挙が行われました。今回の選挙で注目したのは決選投票が行われたことです。定員ピッタリの立候補者数で信任投票が多い中、今回は副会長定員1名に対して2名、女子執行役員定員2名に対して3名の立候補者が出てくれました。当選しないかもという状況がある中、挑戦者として名乗りを上げてくれたのです。立候補してくれた人、ありがとうございます。結果は以下になりましたが、当選した人もそうでない人も、そしてその他の人も創徳中学校を良くしたいという思いは同じはずです。力を貸してください。よろしくお願いします。



【会長】西村歩夏 【副会長】安藤颯祐

【執行委員】横矢 睦 柴田蒼士 布施汐音 渡辺琴子



高校授業体験が実施されました

9月29日(木)の5,6時間目を使って、高校(高専)授業体験が実施されました。公立私立合わせて12校の先生、生徒が来校されました。ある授業を参観させていただきましたが、導入部分の話が楽しく、生徒のみならず私も引き込まれてしまいました。この後どんな活動に発展していくのか興味津々でした。また別の授業では高校生自身が中学生をサポートするという形をとっており、より身近に高校の雰囲気を感じることができたのではないのでしょうか。

